

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】平成 28 年 5 月 12 日 (2016.5.12)

【公開番号】特開 2014-179384 (P2014-179384A)
【公開日】平成 26 年 9 月 25 日 (2014.9.25)
【年通号数】公開・登録公報 2014-052
【出願番号】特願 2013-50950 (P2013-50950)
【国際特許分類】

H 0 1 L 33/50 (2010.01)

【 F I 】

H 0 1 L 33/00 4 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 3 月 8 日 (2016.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】手続補正書

【補正対象項目名】手続補正 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

スクリーン印刷法ではバインダーのシリコーン樹脂などは 2 液硬化タイプを使用するのでポットライフの関係で長時間使用できず、しかしコーティング品質を安定させるために大量にスラリーを作成する必要があったため、使用効率は極めて低かった。蛍光体膜を均一に形成できる U S 6 5 7 6 4 8 8 B 2 の電気泳動方式は理想的であったがプロセスが複雑で業界では敬遠されがちであった。

L E D チップに可能な限り薄く均一に蛍光体膜を形成させ、蛍光体の使用効率を上げることが業界では求められていた。